

ツインギー・ハイキングとマダガスカルの大自然 10日間

出発日	旅行代金
5月23日(金)	579,000円
7月4日(金)	579,000円
8月1日(金)	679,000円
10月24日(金)	579,000円
一人部屋利用追加料金	64,000円

◆10月下旬～11月初旬は、例年アンタナナリヴのアマシー湖近辺で、ジャカラダの花が咲く季節です。(花の季節は前後する場合がございます)

- ◎利用予定航空会社：エチオピア航空。
- ◎添乗員：成田空港より全行程同行致します。
- ◎食事：朝食7回、昼食6回、夕食7回(機内食除く)
- ◎利用ホテル：スタンダード～ファースト・クラスの厳選ホテル・ロッジ。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎旅券の残存有効期間：査証申請時6カ月以上
- ◎旅券査証余白：見開き2頁以上
- ◎最少催行人員：10名(最大18名)
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安：31,140円(2025年3月現在)
- ◎査証代：2,660円 ※変更となる場合もあります。
- ◎査証取得代行手数料：4,400円(税込)
- ◎査証用写真：1枚(4.5cm x 3.5cm)

◆コースのポイント◆

アンタナナリヴ～モロンダヴァ間は往復空路移動。日程を見直し、お身体への負担の軽減させました。

世界でもマダガスカルでしか見る事の出来ない3つの観光ポイントを10日間の日程で巡ります。

- 1 ツインギー・ド・ベマラハ国立公園のハイキングにご案内。浸食された石灰岩が無数の鋸の歯のように切り立って広がる絶景を堪能。
- 2 マダガスカル固有のシンボル・バオバブ。「愛し合うバオバブ」「双子のバオバブ」など様々なバオバブをご覧ください。他、バオバブの並木道では幻想的な夕暮れの模様も堪能します。
- 3 マダガスカル固有の原猿類との出会い。ワオキツネザル、ブラウンキツネザルが観察出来るレミュール・アイランド、原猿類最大のインドリが生息するペリネ自然保護区を訪れます。

マダガスカル固有の原猿類

ペリネ自然保護区

世界最大の原猿類であるインドリが生息することで有名。家族単位で群れを作り、縄張りの内で生活をします。朝、歌うように鳴く鳴き声がとても印象的です。



インドリ

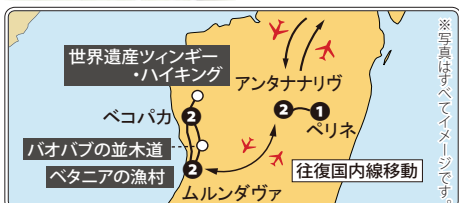
バコナ保護区 レミュール・アイランド

ペリネ近くのバコナ私営保護区レミュール・アイランドでは餌付けされたエリマキキツネザル、ブラウンキツネザルなどの原猿類を間近で観察出来ます。



ワオキツネザル

ブラウンキツネザル



※写真はすべてイメージです。

都市名	スケジュール
1 東京	■夜、成田空港より空路、ソウル寄港、アジスアベバ乗り継ぎ、マダガスカル首都アンタナナリヴへ向かいます。(機中泊) 機中泊
2 アンタナナリヴ	■午後、アンタナナリヴ着。 ■着後、ホテルへ。 (アンタナナリヴ泊) 機中泊
3 (アンプヒマンガ) アンタナナリヴ ムルンダヴァ (ベタニア)	■午前、マダガスカルを統一したメリナ王朝の首都があったアンプヒマンガの丘へ。たった一部屋しかない王宮跡ルバ○(世界遺産)にご案内します。 ■午後、空路、モザンビーク海峡に面した町ムルンダヴァへ向かいます。 ■着後、ピローグ(小舟)に乗って、のどかなベタニアの漁村○を訪ねます。 ★夕食はムルンダヴァならではのシーフード。(ムルンダヴァ泊) 機中泊
4 ムルンダヴァ (バオバブ) ベコパカ	■朝、四輪駆動車に分乗し、双子のバオバブ○や愛し合うバオバブ○などのバオバブをご覧ください。その後、世界遺産ツインギーがあるベマラハ国立公園の観光拠点ベコパカへ。途中、渡し舟に車を載せ、ツィリビヒナ河とマナンプル河を渡ります。(ベコパカ泊) 機中泊
5 ベコパカ滞在 ツインギーハイキング	■終日、ツインギー・ド・ベマラハ自然保護区の観光。2つのグループに分かれます。体力に自信のある方は、大ツインギーの観光。※歩行時間4～5時間、距離約4km、標高差約200m。途中、吊り橋を渡ったり、洞窟を通ったり、針山を上り下りするなど、ダイナミックな行程をお楽しみ下さい。あまり体力に自信のない方は、小ツインギーの観光(所要約1～2時間)とマナンプル川のカヌー下りにご案内します。(ベコパカ泊) 機中泊
6 ベコパカ バオバブの並木道 ムルンダヴァ	■終日、四輪駆動車に分乗し、ムルンダヴァに戻ります。途中、渡し舟に車を載せ、マナンプル河とツィリビヒナ河を渡ります。 ■途中、バオバブの並木道○に立ち寄り、天候がよければ、夕日に染まる幻想的なバオバブの並木の光景をご覧ください。(ムルンダヴァ泊) 機中泊
7 ムルンダヴァ アンタナナリヴ ペリネ	■午前、空路、アンタナナリヴに戻ります。 ■着後、のどかな田園風景の中、ペリネ自然保護区へ。途中、カメレオン・ファーム○に立ち寄ります。(ペリネ泊) 機中泊
8 ペリネ ペリネ自然保護区 バコナ私営保護区 アンタナナリヴ	■朝、ペリネ自然保護区の観光。原猿類の中で最大種のインドリを採し、森の中の散歩に出かけます。その後、バコナ私営保護区のレミュール・アイランド○にご案内します。エリマキキツネザル、ブラウンキツネザルなどの原猿類に出会えます。さらにカヌーに乗って奥地に住むワオキツネザル(※)も採しに出かけます。 ■午後、アンタナナリヴに戻ります。 ★ご宿泊は、アンタナナリヴ最大規模の快適なホテル「カールトン」です。(アンタナナリヴ/ホテル・カールトン泊) 機中泊
9 アンタナナリヴ	■午前、アンタナナリヴ市内観光。町を見渡す女王宮○、アマシー湖○など。 ■午後、空路、アジスアベバ乗り継ぎ、ソウル寄港、帰国の途へ。(機中泊) 機中泊
10 東京	■夜、成田空港到着。入国、通関後、解散。

※マダガスカルの国内線スケジュールは流動的なため、日程・観光内容の変更を余儀なくされる場合もございます。

※8日目、ワオキツネザルはレミュール・アイランドの奥地ではなく、別の場所で探索する場合もございます。

※移動は、中型車または小型車に分乗となります。

※宿泊施設は、基本的にシャワーのみとなり、お湯の出など十分でない場合もございます。

※スムーズに日程を進めるため、朝食や昼食をお弁当とさせていただきます日もございます。

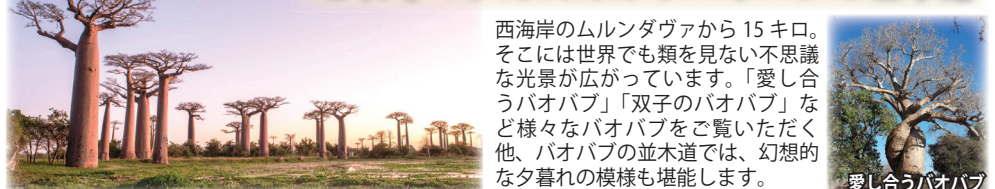
世界遺産の絶景・ツインギー国立公園のハイキング

マダガスカル国内にいくつが存在する石灰岩の峡谷ツインギー。浸食された石灰岩が無数の鋸の歯のように切り立って広がります。ツインギーとは、マダガスカル語で「先の尖った」という意味。そのツインギーで最も知られていて世界遺産に指定されているのが、ツインギー・ド・ベマラハ自然保護区です。体力に自信のある方は、大ツインギーへ(歩行時間4～5時間、距離約4km、標高差約200m)。途中、吊り橋を渡ったり、洞窟を通ったり、針山を上り下りするなど、ダイナミックな行程をお楽しみ下さい。あまり体力に自信のない方は、小ツインギーの観光(所要約1～2時間)とマナンプル川のカヌー下りにご案内します。また、近辺には様々な原猿(レミュール)が生息しており、運が良ければそれらマダガスカル固有動物と出会う事もできるでしょう。



大ツインギーではハイキングも可能です。

これぞマダガスカル！バオバブの並木道



西海岸のムルンダヴァから15キロ。そこには世界でも類を見ない不思議な光景が広がっています。「愛し合うバオバブ」「双子のバオバブ」など様々なバオバブをご覧ください。他、バオバブの並木道では、幻想的な夕暮れの模様も堪能します。

愛し合うバオバブ

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発と帰国時の国内における諸費用はおお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。
- ◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をいただきご自身の荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇エチオピア航空、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、ターキッシュ・エアラインズ、全日空、日本航空、タイ国際航空、シンガポール航空、マレーシア航空、キャセイ・パシフィック航空、南アフリカ航空。

●日程中のマークの読み方

- ☉：朝食、☼：昼食、🌙：夕食、🏠：機内食、🍷：食事なし
- ☑：入場観光、🚗：下車観光、🚗：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜 深夜

●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限りです。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったりと浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もございますので、ご了承下さい。
- ◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドをつ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくこととなります。

- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。
- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

- ◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。
- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させていただきます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についてもご説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金（二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の原則は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプションツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みに際して

- ◇お申し込みに特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけない場合がございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% (限度額5万円)
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

- 取消料の対象なお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

- 相部屋の方のお取り消しに伴う一人部屋追加代金について
◇相部屋のお相手の方（配偶者・友人も含む）がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**尚、その後相部屋希望者の参加があった場合は必要ありません。

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2025年3月1日を基準としております。また旅行代金は2025年3月1日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しております。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に適用し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）に関し、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

マラリアについて

アフリカは、マラリアの発生地域と云われております。黄熱病と異なり出入国の条件にはなっていませんが旅行中は予防に努めましょう。

【マラリアとは】

ハマダラ蚊による吸血により人に感染する感染症です。ハマダラ蚊は、夕方から夜にかけて飛び回ります。マラリア危険地域では夕方以降の外出はなるべく避けましょう。

【マラリアの症状】

高熱、悪寒、咳、下痢、関節痛、頭痛、吐き気、全身の痠痛、昏睡など。放置すると死に至る可能性もあります。

【マラリアの潜伏期間】

マラリアは感染してから1週間から4週間で発病することが多いといわれています。

【マラリアの治療】

マラリアの治療で最も大切なのは早期発見、早期治療です。早期にきちんと治療すれば大抵のマラリアは数日のうちに回復します。熱帯や亜熱帯への旅行後や旅行中に高熱がでたら直ぐに医療機関を受診することが大切です。

【マラリアの予防法】

マラリアに対してまだ有効な予防接種がありません。一方、抗マラリア薬を服用することで予防可能ですが、抗マラリア薬の効かない耐性マラリアや副作用の問題があります。厚生労働省は予防的服用はつきりと推奨しておらず、個人的な意思に任せるとしてあります。最も効果的な予防法は蚊に刺されないことです。夕方以降に外出する場合は、長袖長ズボン、虫除けスプレーを塗布しましょう。また、就寝時には蚊取り線香やファンを点灯とよいでしょう。

【最新情報】

厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/> にてご確認下さい。

★特殊・秘境地域に対するご理解とお願い★

当パンフレットで扱うアフリカの国々は、まさに秘境地域です。当社はこの地域を扱って約二十年になり、現地手配会社とのスムーズな関係、添乗員からの報告やお客様からのアンケートなど過去の経験をもとに、より快適なご旅行となるべく努力しております。しかしながら、ヨーロッパの国々とは違い、運送期間、宿泊設備やサービスなど、あらゆる面で何かしらの問題が発生するのが実情です。皆様のご協力、助け合いなしにはツアーが成立しないこと、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

- ◇航空便が、天候や航空会社の都合により予定通り運航しない場合もございます。その場合、日程、観光内容、宿泊地が現地でご変更になること、お含みおき下さい。約款、**日程変更に伴う追加費用、帰国が遅れた場合の延泊費用**などは、ご参加者の皆様のご負担となります。予めご承知の上、お申し込み下さいますようお願い申し上げます。